

国立情報学研究所教育研修事業

「大学図書館員のための IT 総合研修」2021 年度

「Web コンテンツ公開方法の理解と実践」補足資料

# HTML のための ATOM

東京大学情報システム部 前田朗



## 1. ATOM とは

ATOM は、GitHub 社が Web サイト向けの技術を使って開発した、機能拡張が可能な開発者向けエディタである。同様のエディタに Microsoft 社の Visual Studio Code がある。

## 2. プロジェクトによる管理

Web サイトのように複数のファイルからシステムが構成される場合、それをひとまとめにプロジェクトとして扱える。プロジェクト内のテキストファイルに対し、まとめて文字列検索をかけることも可能である。

## 3. 文字コードのデフォルトが UTF-8

ATOM の編集テキストのデフォルト文字コードは UTF-8 である。HTML は多言語に対応した UTF-8 で作成することが多いため、これは利点といえる。日本製のエディタではデフォルトの文字コードが Shift-JIS のものがあり、その場合は HTML を UTF-8 指定でファイル保存する必要がでてくるが、ATOM であればそれが不要となる。

ただし、ATOM では、ファイル別名保存時に文字コードの指定する機能がないなど、UTF-8 以外の文字コードを扱いつらいところがある。

#### 4. HTML の編集モードがある

ATOM では編集中テキストの記述言語に応じた編集モードがある。記述言語が自動判定されていない場合は、ATOM 画面右下の「Plain Text」をクリックし、自身で編集モードを切り替えればよい。これにより、記述言語に応じたシンボルのハイライトや、入力の補助機能などが使えるようになる。

#### 5. HTML で便利に使える機能

##### 5-1. キーバインド (ショートカット)

HTML で便利に使えるキーバインドをピックアップした。「+」はキーの同時押を示す。

操作	上段は Windows、下段は Macintosh
タグを閉じる	【Alt】 + 【Ctrl】 + . 【Command】 + 【Option】 + .
タグの係り受けに移動	【Ctrl】 + m 【Command】 + 【Control】 + m
行をコメントアウトする	【Ctrl】 + / 【Command】 + /
複数行を 1 行にまとめる	【Ctrl】 + j 【Command】 + j

##### 5-2. スニペット

構文の短縮呼び出しの機能である。たとえば HTML の要素名(h1, table など)をタイプすると候補が提示されるので、そこから使いたい構文を選び【Enter】もしくは【Tab】で確定する。候補提示中にキャンセルするには、【ESC】を使う。注意すべきは「次に続く文字列を補完する」わけではないこと。たとえば"<a"と記載したときは、要素名の"a"に対してのみ機能が働くため、そのまま確定すると"<<a"といったように余分な"<"が残ってしまう。

スニペットとは別の機能であるが、文字列を途中までタイプすると、後に続く文字列の候補を示す補完機能もある。

##### 5-3. インデント

ATOM は自動インデントの機能があり、自動的に行の先頭に空白を入れてくれる。自身でインデントを調整するには次の操作で行える。

操作	上段は Windows、下段は Macintosh
インデント追加	行（複数行も可）選択 → <b>【Tab】</b> Macintosh も同じ
インデント削除	行（複数行も可）選択 → <b>【Shift】 + 【Tab】</b> Macintosh も同じ

追加パッケージである「atom-beautify」（フォーマッタ）をインストールすることで、編集集中テキスト全体のインデント付け直しを自動判定で行うこともできる。

## 6. HTML 以外での便利機能

### 6-1. 行操作のショートカット

便利に使えるキーバインドをピックアップした。

操作	上段は Windows、下段は Macintosh
行選択	<b>【Ctrl】 + l</b> <b>【Command】 + l</b>
複数行選択	<b>【Shift】 + 【上下矢印】</b> Macintosh も同じ
選択行移動（複数行も可）	行選択 ⇒ <b>【Ctrl】 + 【上下矢印】</b> 行選択 ⇒ <b>【Command】 + 【Control】 + 【上下矢印】</b>
行番号指定移動	<b>【Ctrl】 + g</b> Macintosh も同じ

### 6-2. マルチカーソル

「マルチカーソル」は、指定の複数箇所をまとめて操作する機能である。たとえば、複数箇所と同時に同じ文字列を入力するなどの使い方ができる。操作箇所の指定には次の操作を行う。

**【Ctrl】 + マウスクリック**

### 6-3. 検索・置換

検索・置換には編集集中の画面の「検索」と、「プロジェクト内の検索」がある。上部の「検索」からそれらのメニューを選ぶと、ATOM 下画面に検索・置換用のパネルが表示される。正規表現を使うときは、そのパネルにある「.\*」ボタンでモードを切り替えればよい。

## 6-4. ブックマーク

編集テキストにブックマーク（しおり）をつけておくことができる。操作方法は次のとおり。

操作	上段は Windows、下段は Macintosh
ブックマーク追加	【Alt】 + 【Ctrl】 + 【F2】 【Command】 + 【F2】
ブックマークに移動	【F2】 Macintosh も同じ
ブックマークの全機能	「編集」 → 「ブックマーク」 Macintosh も同じ

## 7. 有用なパッケージ

### 7-1. デフォルトでインストール済みのもの

#### (1) language-html

デフォルトで ATOM に組み込まれている HTML 用パッケージである。より便利に使うために、以下のように個人用設定ができる。

- ・「ファイル」 → 「設定」 → 「パッケージ」 から "language-html" を呼び出す
- ・スニペットの一覧を確認できる
- ・視認性の向上
  - Show Indent Guide にチェックをつけると、インデントが可視化される
  - Show Invisibles にチェックをつけると、不可視の文字（改行等）が表示される

### 7-2. パッケージの追加が必要なもの

パッケージの追加は、ATOM の「ファイル」 → 「設定」 → 「インストール」 から行う。

#### (1) linter-htmlhint

HTML のスタイルチェックを行うパッケージである。この linter-htmlhint を使うと、問題箇所を検出すると左下の「!」にその件数が示され、この「!」をクリックすると詳細を確認できるようになる。

利用には「linter」パッケージのインストールも必要である。「linter-htmlhint」パッケージインストール後に、以下の設定を行うと機能が有効になる。

- 1) 「ファイル」 → 「設定」 → 「パッケージ」 から "linter-htmlhint" を呼び出す
- 2) 「Settings」欄の「Disable when HTMLHint config not found」チェックを外す

(2) atom-html-preview

Atom の画面内で Web サイトのプレビューをみることができる。

(3) convert-to-utf8

テキストを UTF-8 に変換できる。